



坂下東小学校だより

坂下ひがし

坂下東小学校

令和3年11月30日

No. 15



個別懇談会

11月24日から始まった個別懇談会は本日終了となりました。保護者の皆様においでいただき誠にありがとうございました。

児童の2学期間の学びの成長や集団生活、学校での人間関係などについて具体的にお話しすることができたのではないかと思います。今年度は、新型コロナで直接保護者の方と接する機会が少なかったで、とてもいい懇談ができたと思います。

今後とも学校と家庭が車輪の両輪となって前進できるようよろしくお願いいたします。

感謝の気持ちを

11月16日（火）に5年生が「お米パーティー」を行いました。これは、総合的な学習の時間に米作り体験をしており、収穫した米を使って水田を利用させていただいた方へ感謝の気持ちを伝えようとしたものです。

当日は、お米を炊いておにぎりをつくったり、米作りで学んだことを発表したりしました。東小学校だからこそできる活動です。子どもたちの感謝の気持ちが伝わったのではないかと思います。



冬期間の過ごし方について

これから、降雪の季節になり子どもたちの学校内、外の過ごし方も変わってきます。安全面も含めて気をつけていきたいことを各ご家庭でも確認してください。

【学校内で】

- 業間運動でのマラソンの代わりに縄跳びを行う。
- 各クラスで騒がしくない遊びを話し合い、工夫する。
- カイロは身につけてもよいが、ポケットから取り出したり授業中にいじったりしない。
- 暖房をつけているが、換気もしているので衣服で調節をする。

【学校外で】

- 通学路が狭くなったり屋根からの落雪があったりするので、周囲に気をつけて登下校する。
- 帰宅時刻は16:00（11月～3月）
- 雪が降ったら自転車には乗らない（次の年の交通教室が終わるまでの間）
- 子どもだけで、スーパー、ショッピングセンターには行かない。
- 防寒具を着用し、手袋をつけて転倒してもけがのないようにする。
- マスクを着用し、こまめな手指消毒をして感染予防をする

置き勉をします



「置き勉」という言葉を聞いてことがあるでしょうか。

「置き勉」とは、学校に勉強道具（特に教科書）を置いていくということです。

実は、文科省から平成30年9月に「児童生徒の携行品にかかる配慮について」という通知が出されています。そこでは、授業で用いる教科書やその他教材が過重になることで身体の健やかな発達に影響を生じかねないとしていわゆる「置き勉」を認めています。

先日、教育委員の訪問があってランドセルの重さの話題になりました。置き勉については特に学校として取り組んでは来ていなかったということなので、早速、学年で何を学校に置いていくのか決めてもらうこととしました。（持ち物は学年によって差があるので、学年の判断で行います）

ただ、心配なのは「置き勉」をすることによって、忘れ物をなくすという習慣づけがなくなることです。明日の準備への意識がなくなり、漫然と登校することにつながりかねません。メリットとデメリットがあるのは確かです。

ただし、時代は変わってきています。学校としてはチャレンジするように考えています。ご家庭でも明日への準備や必要な持ち物への声かけをお願いします。